

(一財) 全国建設研修センター 2019年度研修計画

【研修の基本方針】

当センターでは、次の基本方針により派遣者及び受講者の方々のご要望に応えるべく、年度ごとに見直し、研修計画を策定しています。

1. 建設事業に携わる職員の知識・技術力向上を図る実践的、体系的研修を行う。
2. 新しい知識及び技術を取り入れ、時代の要請にスピーディーに応えうる研修を実施する。
3. 常に建設技術者のニーズの把握に努め、研修内容の見直しを図る。

【研修の分類】

当センターの研修は、目的、教科目に応じて、「事業監理」、「施工管理」、「土質・地質」、「防災」、「トンネル」、「土地・用地」、「河川・ダム」、「砂防・海岸」、「道路」、「橋梁」、「都市」、「建築」、「住宅」の13部門を設定するとともに、以下のとおり分類しています。

- ①行政研修：国及び地方公共団体、独立行政法人等の職員に対する研修
- ②一般研修：行政、民間の職員に対する研修
- ③特定研修：対象者が特定されている研修

【2019年度の研修】

2019年度は基本方針に沿い、時代の要請や建設技術者のニーズを踏まえて、次のコースを新設しました。

1. 盛土工の基本 —計画、施工から維持管理まで—

また、皆様からのご要望にお応えするため、教科目を再編成し、受講しやすいよう期間を短縮するなど、内容を充実させました。

年度途中において新規コースを立ち上げる場合などは、当センターホームページの「新着情報」でご案内いたします。

なお、継続教育（CPD）については、研修内容に応じて、「土木学会」、「日本都市計画学会」、「建設コンサルタンツ協会」、「全国土木施工管理技士会連合会」、「土質・地質技術者生涯学習協議会」、「日本補償コンサルタント協会」等におけるCPD単位取得対象プログラムとして認定され、多くの方々にご利用いただいております。

P D F データ（研修案内） <http://www.jctc.jp/wordpress/wp-content/uploads/h31annai.pdf>

P D F データ（研修計画） <http://www.jctc.jp/wordpress/wp-content/uploads/h31-kenshu.pdf>

*詳細は、ホームページでご覧になれます。

→リンク先 <http://www.jctc.jp/training>